

新型コロナウイルスワクチン

接種事業に関するお知らせ

新型コロナウイルスのワクチン接種は現在医療従事者等の接種が進められており、今後高齢者などへの接種が予定されています。今月は接種予定のワクチンのしくみや効果、現時点でのワクチン接種計画についてお知らせします。

新型コロナウイルスワクチンのしくみ

新型コロナウイルスワクチンは、今までのワクチンとは違った方法で開発されたワクチンです。新型コロナウイルスの表面には、スパイクタンパク質といわれるとげ状のものがついています。このスパイクタンパク質が人体の粘膜に付着し、粘膜から人体に入り込み、増殖して発病します。

今回のファイザー社のワクチンは「メッセンジャーRNA」というもので、人工的に作り出した新型コロナウイルスのスパイクタンパク質のみの遺伝子を無害化して接種することで、このスパイクタンパク質に対する抗体が体内で作られます。この抗体によって、本物の新型コロナウイルスが侵入してきた際に、ウイルスを粘膜に付着させず体外へ排出することで、感染を防ぐ

ものです。

この抗体が生成されると、最初に接種された「メッセンジャーRNA」は分解されて自然に体外に排出されます。



ワクチンの効果

ファイザー社のワクチンは、1回目を接種した後、3週間を開けて2回目のワクチンを接種する必要があります。1回目にファイザー社製のワクチンを接種した人は、2回目も必ずファイザー社製のワクチンを接種します。2回接種後、7日以上を過ぎれば、十分な免疫が得られると言われています。

ファイザー社のワクチンは、2回の接種で新型コロナウイルスの発病を防ぐ効果があります。(発病予防効果は約95%と報告されています)どの程度の期間、効果が続くのかは、今後の研究で明らかになる予定です。



副反応について

このワクチンは、腕の上の筋肉に注射をします。筋肉に打つからと言って、痛みがひどいわけではありません。ですが、接種した後腫れや腕、関節が痛くなったり、頭痛や発熱、寒気、また体のだるさなどが出る場合があります。

まれに起こる重大な副反応として、ショック症状やアナフィラキシーといわれる症状が出たりしますが、適切な投薬と休息で治まると言われています。この症状は、海外では20万人分の1といわれるほどまれな症状で、日本で優先接種されている医療従事者のデータを収集し、研究が進められています。

副反応は、コロナワクチンだけに出るものではなく、普通のワクチン接種でもある程度出ると言われています。万が一、ワクチン接種によって健康被害が生じた場合には、国による予防接種健康被害救済制度があります。

接種対象

ワクチン接種は16歳以上の方が対象で、次の優先順位で接種が行われます。

- ① 医療従事者等 (2月中旬より接種中)
- ② 65歳以上の高齢者 (4月下旬から接種開始予定)
- ③ 65歳以下の方で基礎疾患を有する方 および高齢者施設の従事者
- ④ 16歳以上64歳以下の方 (ワクチンが安定的に供給され接種が可能になれば三好市から接種券を郵送します)

※新型コロナウイルスワクチン接種は強制ではありません。また、妊娠中の方は努力義務に含まれていません

※周りの方に接種を強要したり、未接種の方に差別的な扱いをすることはおやめください。

※接種に対して心配な方は、コールセンターやかかりつけ医の医師と相談してください。

③の基礎疾患
慢性の、呼吸器の病気・心臓病(高血圧を含む)・腎臓病・肝臓病(肝硬変等)・糖尿病の治療中・鉄欠乏性貧血を除く血液の病気・免疫機能が低下する病気やその治療を受けている状態・免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患やこれらの症状で体の機能が衰えた状態・染色体異常・重症心身障害・睡眠時無呼吸症候群・肥満BMI30以上、重い精神疾患や知的障害
※この基礎疾患の診断書等は必要ありません。予診票に記入してください。

ワクチン接種までの流れ

65歳以上の方の接種券は、4月下旬に発送予定です。ワクチンの供給状態で発送が変更される場合があります。



※これは一例です。医療機関や接種会場の規模で変更となる場合があります。医療機関や接種場所では、係員や医師・看護師の指示に従ってください。※ワクチン接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分は清潔にし、こすらないようにしてください。また当日は激しい運動は控えてください。

ワクチン接種後は副反応がでないかどうか、接種を受けた施設で様子を見ます。(15分~30分) 看護師や係員の指示に従ってください。

☆ワクチン接種後も、マスク着用や手指消毒、3密の回避などを心がけましょう☆

接種できない方

- ◎ 接種当日に発熱している人(熱が下がれば別の日に接種できます)
- ◎ 重い急性疾患にかかっている人
- ◎ ファイザー社製のワクチン成分に対し、重度の過敏症の既往歴のある人
- ◎ 右記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある人

注意が必要な方

- ◎ 次の症状がある人(あった人は、接種に注意が必要です。かかりつけの医師や問診時にご相談ください)。
- ◎ 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- ◎ 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- ◎ 過去の予防接種で、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状の出た人
- ◎ 過去に免疫不全の診断を受けた人、近

費用について

接種の費用は全額公費で支払われるため、自己負担金は発生しません。※コロナワクチン接種に対し、「お金を出せば、優先的に打ちます」といった詐欺行為も全国で流行ってきていますので、お気を付けてください。

接種場所について

三好市では、かかりつけ医で接種できる個別接種と、広い会場を用意して大勢で接種する集団接種の両方を併用して接種の計画です。ワクチンの安定供給が始まれば、医療機関や集団接種会場での接種が可能になります。接種が可能になれば、随時皆様にお知らせいたしますので、しばらくお待ちください。

※一部個別接種ができない医療機関もあります。※住民票のある市町村での接種が原則ですが、高齢者介護施設等に入所中の方はその施設に、就学・仕事等で市外に住まわれている方はお住いの自治体に相談してください。



今回の情報は3月31日時点の情報です。今後にお知らせされる場合がありますが、ご了承ください。



ワクチン接種コールセンターを開設

皆様のワクチン接種に対する相談のために、コールセンターを開設しました。コロナワクチン接種については下記にお問い合わせください。

電話番号 **0883-87-7366**
9:00 ~ 17:00



小中学校の 就学援助制度について

就学援助制度とは
経済的な理由によって、就学困難な児童生徒に学用品費等を援助し、小・中学校における義務教育の円滑な実施を図る制度です。

認定基準
同居世帯全員の所得額などにより判断します。その際、生活保護法により設定されている最低生活費を基準としています。他にも認定要件を定めています。

支給資格
①三好市内に住所を有し三好市立小中学校に在学する児童生徒の保護者
②三好市内に住所を有し三好市外の小中学校に在学する児童生徒の保護者
③三好市外に住所を有し三好市

申請方法
就学援助の申請を希望する保護者は、就学援助費申請書等を学校に提出してください。

申請資格
①三好市内に住所を有し三好市立小中学校に在学する児童生徒の保護者
②三好市内に住所を有し三好市外の小中学校に在学する児童生徒の保護者
③三好市外に住所を有し三好市

また、三好市外の小中学校に在学する児童生徒の保護者の方で、三好市就学援助制度の利用を希望される場合は、学校教育課へご相談ください。
* 就学援助申請は、毎年度申請が必要です。
* 就学援助費申請は、年間を通じて随時、受け付けています。その場合は、認定月からの支給となりますのでご注意ください。

支給費目等
学用品費、校外活動費、修学旅行費、医療費、部活動費(中学校のみ)等
費目ごとに上限単価が設定されています。保護者が負担すべき費用の全額を支給するものではありません。

その他
詳しくは、三好市教育委員会のホームページをご覧ください。か、学校教育課またはお子さまが通学している学校にお問い合わせください。

お問い合わせ
三好市教育委員会学校教育課
☎72-3555

4月より始まります

骨髄等移植ドナー助成事業

白血病や再生不良性貧血などの治療が困難な血液疾患に対する有効な治療法として骨髄移植がありますが、数万通りある白血球の型が一致する確率は数百分の一と低く、骨髄提供者(ドナー)の確保が課題となっています。
三好市では、骨髄等の提供の推進を図るため、4月よりドナーとドナーを雇用する事業所に対し、助成金を交付します。

対象者
骨髄等の提供を行うための休暇制度を導入している事業所に勤務する方、および休暇制度を導入している事業所を除く、以下の条件をすべて満たす方・事業所

【ドナー】
●公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において、骨髄・末梢血幹細胞の提供をされた方で、骨髄等の提供が完了した日に市内に住所を有している方
●税の滞納がない方

助成額
【ドナー】
1日につき2万円
ただし1回の提供につき7日間を上限に助成
【事業所】
ドナー1人につき5万円

申請方法
骨髄等の提供が完了した日から50日以内にご申請ください。
※申請書類については、三好市ホームページをご覧ください。

お問い合わせ
三好市保健センター
健康づくり課
☎72-6767

2021年度

高齢者等タクシー利用助成事業

高齢者等が、日常生活に必要な外出にタクシーを利用する場合にその利用料金の一部を助成します。

対象者
次の①～③のすべてを満たす方
①三好市内で在宅生活をする方で、次のいずれかに該当する方
▽65歳以上の高齢者
▽重度の障害を持つ方(身体障害者手帳1級・2級、療育手帳A判定、精神障害保健福祉手帳1級・2級、障害年金1級・

2級を受給する者および児童)生活保護受給者
②自動車・二輪車・原付等の運転免許を所持しない方(児童の場合は、その保護者)
③市税の滞納がない方(児童の場合は、その保護者)

特例
運転免許を返納し、運転経歴



証明書の発行を受けた方に対し1回のみ3000円分のタクシー券を支給します。
申請窓口
三好市長寿障害福祉課もしくはお住まいの地域の支所の窓口

三好市長寿障害福祉課もしくはお住まいの地域の支所の窓口

後期高齢者医療制度 保険料改定のお知らせ

個人所得課税の見直しや条例改正等により、今年度から所得割の基礎控除額・均等割額の軽減割合等の見直しが行われています。
被保険者一人ひとりに納めていただく保険料は、公費や現役世代の支援金とともに大切な財源となります。

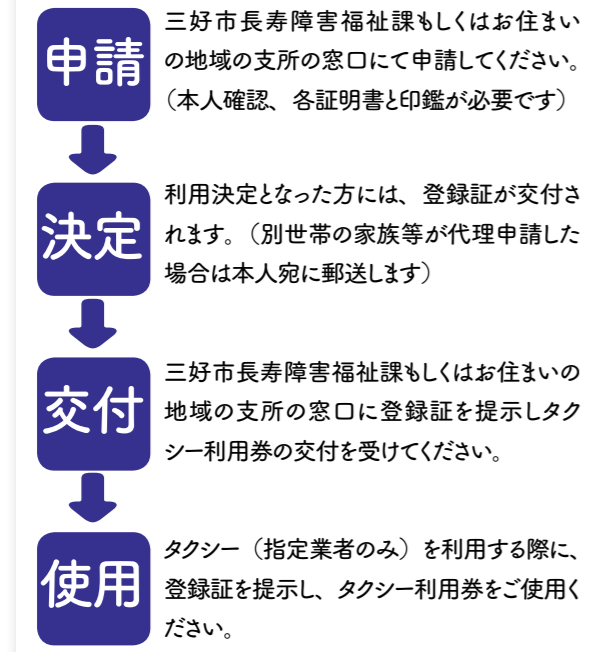
世帯の所得額の合計	
7割軽減	43万円 + 「10万円 × (年金・給与所得者の数 - 1)」以下
5割軽減	43万円 + 「28万5,000円 × 世帯の被保険者数」 + 「10万円 × (年金・給与所得者の数 - 1)」以下
2割軽減	43万円 + 「52万円 × 世帯の被保険者数」 + 「10万円 × (年金・給与所得者の数 - 1)」以下

世帯主と世帯の被保険者の所得額の合計に応じて均等割額が軽減されます。

均等割額	55,000円
+	
所得割額	基礎控除 43万円 後の 総所得金額等 × 所得割率 10.28%

保険料の計算は

タクシー利用助成事業を ご利用になるには



お問い合わせ
三好市長寿・障害福祉課
☎72-7612

健幸ポイント 抽選会を開催

2月26日に保健センターにて、三好市健幸づくり推進協議会委員の代表により、抽選を行いました。応募有効者数は726名で、うち230名の当選者の方には賞品をお届けしています。

健幸ポイント事業は、三好市健幸づくり条例に基づき実施しており、皆さまの健幸づくりを応援する事業です。

2021年度は、6月1日から応募の受付を始める予定にしています。ご自身の健幸づくりを進めていきましょう。詳細は、市報5月号にてご案内します。



お問い合わせ
三好市健康づくり課
☎72-6767

お問い合わせ
三好市保険(医務)課
☎72-7613



応募期限 **3月31日** 火

四国まんなか協議会（四国中央市・観音寺市・三好市）による、Instagramフォトコンテストを開催します。募集テーマは「四国まんなかの魅力再発見！」です。美しい自然や自慢の場所、伝統文化などお気軽に投稿してください。入賞された方には3市の素敵な特産品をプレゼント！素敵な作品に出会えることを楽しみにしています。

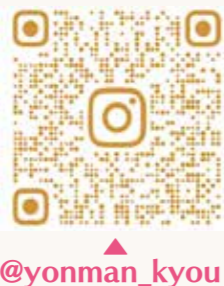
STEP1 四国中央市・観音寺市・三好市で撮影

STEP2 Instagram「四国まんなか交流協議会」@yonman_kyou をフォロー

STEP3 #四まん協 2021 をつけて投稿

募集要項については、四国まんなか交流協議会アカウント、または各市ホームページをご覧ください。

お問い合わせ
三好市地方創生推進課
(☎ 72-7607)



にし阿波雑穀振興大会 シンポジウムを開催

にし阿波地域および「にし阿波の傾斜地農耕システム」の世界農業遺産認定3周年を記念し、2月14日、雑穀振興大会およびシンポジウムを開催しました。雑穀振興大会では地域の食を支えた雑穀の価値を見つめ直し、これからの雑穀振興政策を、またシンポジウムでは地域住民の報告や、地元学生による持続可能な社会に向けた学習発表を行いました。

本年度はコロナ禍のため、録画放送での開催となりました。大会での様子をYouTubeやケーブルテレビで配信しています。



お問い合わせ
徳島県剣山農業遺産推進協議会 事務局 ☎ 0883-62-3111
三好市産業観光部農林政策課 ☎ 72-7617

ポーセラーツ講座

4月24日 13:00～15:30



真っ白な器を自分流に彩りあなただけのテーブルウェアを作ります！転写紙と呼ばれるシールを切り貼するため、簡単でどなたでも楽しめるハンドメイド講座です。親子参加も大歓迎。素敵な器づくり、体験してみませんか？

講師 佐藤恵美 氏
場所 中央公民館 4階大ホール
材料費 1,500円～2,000円
(白磁・転写シール・焼成込)
準備物 ティッシュペーパー、タッパー
定員 15名

◇ 出来上がった作品は焼成して後日お渡します。

お申込み・お問い合わせ 中央公民館 ☎ 72-3700

*写真はイメージです。実際の作品とは異なります。

汲み取り槽から合併浄化槽へ転換する場合の助成イメージ

助成内容(参考)

- ① 宅内配管工事費補助 汲み取り槽から合併浄化槽への転換に伴う宅内配管マスの設置工事費の一部補助(上限100,000円)
- ② 転換補助 汲み取り槽の撤去に伴う補助(1基あたり:32,000円)



4月から申請受付が始まります

生活排水は、未処理のまま排水されています。このような中、「ご自宅の汲み取り槽を合併浄化槽へ転換(切り替え)」されたい方にとっては、浄化槽本体の設置費に係る負担金以外に、トイレの水洗化やお風呂と台所の改装費のほか、配管改修費などの新たな出費がかさむことから、転換をあきらめる原因となっているのが現状です。

このため、三好市では個人負担の軽減による汲み取り槽の転換促進からの水環境の向上を目指し、今年4月から住宅の汲み取り槽を合併浄化槽へ転換される方を対象にした「宅内配管工事費補助制度」ができました。

具体的には、トイレ、お風呂、台所などから市が設置する合併浄化槽へつなぎ込むための配管やマスの経費に対し、上限額10万円の補助が受けられます。ただし、新築による汲み取り転換の場合は宅内配管補助は対象外となりますので、事前にお問い合わせください。

なお、三好市では、単独浄化槽から合併浄化槽に転換される場合の宅内配管工事費の一部補助(上限額30万円)も行っていますので、この機会に是非合併浄化槽への転換をご検討ください。

お問い合わせ
三好市環境課 ☎ 72-13436
株式会社三好浄化槽ネットワーク ☎ 0120-878-844

高齢者肺炎球菌ワクチン 予防接種のお知らせ

今年度も高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種を定期接種として実施します。4月より下記の方を対象として実施しますので、接種を希望される方は、次のことに留意して申し込みをしてください。

対象者 三好市に住民票を有し、今までに23価肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方のうち、右の①②いずれかに当てはまる方

接種期間 4月1日～来年3月31日まで

申請方法 三好市保健センター、または各支所窓口で申請

接種場所 徳島県内の指定医療機関

接種料金 4,000円(医療機関の窓口でお支払いください。接種は1回です)

お申し込み・お問い合わせ先
三好市健康づくり課
☎ 72-6767 (三好市保健センター内)

- ①下記の対象年齢の方
- 65歳になる方(S31.4.2～S32.4.1生まれの方)
 - 70歳になる方(S26.4.2～S27.4.1生まれの方)
 - 75歳になる方(S21.4.2～S22.4.1生まれの方)
 - 80歳になる方(S16.4.2～S17.4.1生まれの方)
 - 85歳になる方(S11.4.2～S12.4.1生まれの方)
 - 90歳になる方(S6.4.2～S7.4.1生まれの方)
 - 95歳になる方(T15.4.2～S2.4.1生まれの方)
 - 100歳になる方(T10.4.2～S11.4.1生まれの方)
- ②接種日において60歳から64歳で、心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能に重度の障害(身体障害者手帳1級相当)がある方